



鉄鋼業・製紙業などの製造業や、さまざまな商品を保管する倉庫業においては、気温・湿度の変化による結露によって錆・カビ・水濡れといった被害が発生するリスクがあります。

周囲環境の気温・湿度から露点温度を算出し、監視対象物（製品、壁、天井など）の表面温度との差をモニタリングすることで結露リスクを判定し、リスクレベル（注意／対策／警報）に応じて表示灯やメールにて通知することで換気や保管品の移動など迅速な対応を促します。

オプションとして、対策機器への外部接点出力により、送風機等を自動制御することも可能です。

※ 露点温度・・・周辺環境における温度と相対湿度から算出される、対象物（製品・壁・天井など）に結露が発生する温度



システムの拡張性



露点計・表面温度計を追加することができ、大型倉庫内の多点計測が実現可能です。無線システムのため、配線工事を必要としません。

Web アプリケーション



Web ブラウザでご利用頂けるアプリケーションです。パソコンやスマートフォンでどこからでも閲覧することができます。

用途／導入メリット

- 結露リスクを自動的に判定し、リスクレベル（注意／対策／警報）に応じて警報装置やメールにて通知することで適切な換気や保管品移動など迅速な対応が可能になります。
- 長期的にデータを収集することで、結露の発生しやすい場所・時間帯や効果的な対策を分析する事が可能になります。
- ネットワーク経由でリモート監視することができ、データの管理など現場の負担を軽減することが可能です。

システム機器

No.	機器名	備考
1	通信装置	
2	露点計	
3	表面温度センサ	マグネット式
4	警報装置（表示灯）	オプション
5	温度制御盤	オプション

※ クライアント端末（パソコン、スマートフォン、タブレット）は、ユーザー様にてご用意下さい。

※ ルーター（SIMカード）、セキュリティユニットは貸出品です。契約終了後、ご返却頂きます。

価格・納期

- 個別に御見積りいたします。
- 現場の用途に対応したカスタマイズをご希望の場合はご相談下さい。

ご相談・お見積り依頼は

電話：03-6811-1133
メール：contact@m2mstream.com